

令和2年度事業報告書		事業所名	特養	作成者	丸山 順	作成日	R3.3.31
目標	本年テーマ	(計画) 笑顔をつくる あきらめない介護・考える介護					
		(評価) 方針やテーマ自体はかなり浸透しています。しかしテーマに沿った考え方に至ってはまだ理解不足を感じるがあります。					
基本処遇及び運営	■令和2年度処遇及び運営方針に対する評価						
	(計画) 稼働率98.0% ①正しく優しい言葉遣い(丁寧語) ②笑顔で挨拶 ③謙虚な姿勢 ④職員の資質向上						
	⑤身体拘束ゼロ ⑥寝たきり・寝かせっきりのない生活 ⑦清潔な環境 ⑧こども園との連携強化						
	(評価) 稼働率は98.5% 退所から入所に至る過程は意識統一ができ短期間での入居に至っています。しかし						
	入院者が出た場合の空床利用については、その都度の対応となるため利用率が下がってしまいます。						
	言葉遣いに関しては会議等で常に伝えていたので言葉遣いに対する意識を持つ事は出来ているが、目に見えて						
	成果を上げることができませんでした。来年度は何か実現可能な目標をもって取り組みたいと思います。						
	職員の資質向上に関しては、今年度新たに介護技術向上委員会を立ち上げ「口腔ケア」をテーマに取り組みました。						
	マニュアルの作成等一定の成果を上げることが出来ました。						
	コロナ禍の影響もあったのか全体的には士気が停滞していたように感じます。来年度は士気を上げる取組を致します。						
研修・セミナー	■職員研修計画と実績						
		研修名称	参加実績	研修名称	参加実績		
		施設長資格認定講習	原 浩文(オンラインにて開催)	リスクマネジメント研修(基礎/指導・管理)	槇尾・今城/中谷・串田/中止		
		ユニットリーダー研修	前期:佐々木、後期:高橋/中止	相談課研修	3回/実績なし		
		認知症実践者研修	伊東亜依・植野智晴	看護協会研修	6回/実績なし		
		認知症基礎研修	飯原真愛・大中翔吾/中止	栄養士会研修	4回/亀野和美		
		看取り研修	奥野真衣・吉田歩/中止	介護技術の研修	随時/実績なし		
		会計実務研修	山本明日香・川染日菜子	スキルアップセミナー	杉野・石井都・槇尾		
		介護ICTを本気で考える木曜日	草野裕子(オンライン)	新型コロナウイルス感染症研修	神馬博美		
	(効果)コロナ禍によりほとんどの研修が中止となりました。その中でも感染に留意しながら参加できる研修には参加しました。研修の形態もオンライン研修へと変わってきており、オンラインで研修に参加できる体制も整える必要があると感じました。その反面、オンラインに変わっての研修もありましたが、オンラインでは学ぶことが出来ない研修もあると思うので、その場合は敢えて参加しませんでした。外部研修は必要であると考えてるので、多様性のある研修参加を行って行きたいと思います。						
会議・委員会・内部研修	■会議・委員会計画実績・効果						
		会議委員会名	実績・効果	会議委員会名	実績・効果		
		事業部会議	1回/月 感染症等の伝達事項が主な内容となってしまった。	事故予防委員会	1回/月 報告書の報告手順の見直しを行えた。		
		課長会議	1回/月 新たな提案を上げることが出来なかった。	身体拘束・虐待防止委員会	1回/月 マニュアルの見直しを行い完成することが出来た。		
		フロア会議	1回/月 フロア全体に関する改善の協議の場が出来なかった。	褥瘡予防委員会	1回/月 加算取得が出来るまで取組んでくれた。		
		相談課会議	1回/月 新規受入に関する積極的な協議が出来ている。	感染症対策委員会	1回/月 新たな感染症で戸惑ったが対策を講じる努力が出来た。		
		看護課会議	1回/月 健康管理に関する話し合いが出来ていた。	重度化・認知症ケア委員会	1回/月 具体的なケア方法を提案し、伝えることが出来た。		
		給食会議	1回/月 味の安定に努められたが、新たな取組がなかった。	介護技術向上委員会	1回/月 テーマをもって取り組むことが出来改善が図れた。		
		ユニット会議	1回/月 都度話している事もあり、開催するユニットが少なかった。	全体行事委員会	1回/月 コロナ禍に合わせた行事に変更し実施することが出来た。		
		看取りケア委員会	1回/月 構成員が変わった事もあり一歩後退したように感じた。	安全衛生委員会	1回/月 労働改善の一助を担う事が出来た。		

■災害訓練計画・実績				
防災・災害	訓練予定月	実施月	訓練目的	訓練評価
	9月	9月	夜間想定火災訓練	夜間3階キッチンからの火災を想定し、初期消火を行い、初期消火失敗により避難誘導及び通報を行う。夜間想定なので連携の必要性を体験した。
	3月	10月	日中地震災害及び火災訓練	日中地震が発生したと想定し対応を行う。地震後に火災が発生したと想定し、初期消火及び避難誘導並びに通報訓練を行った。地震発生からの火災訓練は初めての事もあり、改善するべきことが分った。

■月別行事・内部研修報告	
月度	
4月	全体行事委員会を除く委員会は年2回内部研修を実施する。
5月	ご利用者様100歳の祝い(5/8)
6月	利用料減免の各制度(6/1) 口腔ケア(6/5.16) 感染症マニュアル・食中毒・嘔吐キット(6/2.10) ご馳走バイキング(6/18) カラオケ大会(6/28)
7月	危険予知トレーニング(7/2.13) 身体拘束ゼロマニュアル(7/8.21) ユニットリーダー研修(7/22) 花火(7/18) 昼食会(7/12) そうめん流し(7/29) ご利用者様健康診断(7/8.14) ご利用者様100歳の祝い(7/24)
8月	褥瘡予防(8/13.17) 花火(8/26) 夏祭り(8/23)
9月	メンタルヘルス講習会(9/7) コロナウイルス感染症対策(9/8.14) 敬老会(9/13.16.18.23)
10月	認知症ケア(10/6.21) 虐待防止マニュアル(10/14.27) ストレス発散・腰痛予防運動(10/16)
11月	移乗介助の方法(11/6.10) 看取り(11/17.26) 高血圧減塩食教室(11/19) 焼き芋(11/19) 大鍋会(11/15)
12月	危険予知トレーニング(12/3.14) 体力アップ・脂肪燃焼編運動(12/18) クリスマス会(12/25.27) 忘年会(12/23.27) おやつバイキング(12/20)
1月	ユニットリーダー研修(1/25) 認知症ケア(1/12.18) アンコンシャスバイアス研修(1/20) 新年会(1/10.17) ご利用者様100歳の祝い(1/4)
2月	褥瘡予防対策指針(2/11.15) 節分会(2/4) ご利用者様100歳の祝い(2/4)
3月	事業部全体会議(3/11) 看取り(3/16.22) おやつ会(3/11) 物故者供養(3/19)

(総評) 上記の行事は計画書を作成したもののみ記載しています。その他、ユニット調理、おやつ作り、喫茶会、パン作りなど各ユニットや栄養士で随時行っています。コロナ禍により中止にした行事は、花見・こども園との交流会・ホテル観賞・日帰り旅行となります。施設外に出て行く行事を中止にしたので、ドライブのみの外出を行いました。100歳を迎えられるご利用者様が4名もおり、規模を縮小し感染症対策を行い、質素ではあったが職員が色々と工夫を凝らし心温まる会になったと思います。その他については、内容を一部変更して行ったり、行事自体を変更(餅つき→おやつバイキング)したものもあります。感染症対策に気をつけながら職員が少しでも楽しいで頂けるものを考え実施しました。

外部研修においてはコロナ禍で中止になる事が多かったです。年度途中からはオンライン研修なども始まるようになり活用しました。その反対に内部研修は中止にすることなく実施しました。内部研修においてもオンラインを活用し外部講師の研修も行う事が出来ました。

ご家族様との直接の面会は年度当初より中止としています。昨年5月よりテレビ面会を始め、10月には期間を限定し屋外で直接面会を実施しました。ご利用者様やご家族様にはご理解は頂いていますが、不安な日々によりストレスになっています。少しでも施設での状況をお知らせするように考え、写真や文章にてご利用者様の状況をお伝えしたり、テレビ面会の時に状況をお伝えしたりしました。

生活様式も変わらざるおえない状況になっていますので、状況に合わせた対応方法を随時変更していかなければならないと感じました。